

公益社団法人 私立大学情報教育協会
平成25年度事業計画書

情報通信技術：ICT(Information and Communication Technology)

【公益目的事業】

[公益1] 私立大学における情報通信技術活用による教育改善の調査及び研究、公表・促進

(1) 情報通信技術による教育改善の研究(継続)

【事業組織】学系別FD/ICT活用研究委員会
分野別FD・ICP/ICP運営委員会

教育の質的転換に向けた教育改善を促進するため、本協会が24年度にとりまとめたICTを活用した分野別の教育改善モデルの提言を踏まえて、学生が主体的に問題を発見し解を見出ししていく能動的学修(アクティブ・ラーニング)の実現に向けた効果的な取り組み方策及び教員の職能開発等について年次的に研究する。

(2) 私立大学教員授業改善調査(新規)

【事業組織】基本調査委員会

3年ごとに実施している「私立大学教員の授業改善調査」を実施する。教育の質的転換に向けて教育改善に対する教員の受け止め方を把握し、どのように対応すべきか整理する。例えば、主体的な学びを確立するための授業改善の考え方、教員の教育力を高める工夫、教学マネジメントの改善策、教育・学修方法の改善とICTの活用等の実態を把握し、今後の課題を整理・提言する。

[公益2] 私立大学における情報教育の改善充実に関する調査及び研究、公表・促進(継続)

【事業組織】情報教育研究委員会

情報リテラシー・情報倫理分科会
分野別情報教育分科会
情報専門教育分科会
情報教育高大接続分科会

「分野共通の情報リテラシー教育」、「高度な情報専門教育」、「分野別の情報活用教育」のガイドラインを踏まえて、それぞれ以下の取り組みについて事業を展開する。1) 情報リテラシー教育は、ガイドラインの到達度評価の内容・方法の研究を行う。2) 情報専門教育は、分野を横断してオー

ブン化して行うイノベーション教育の仕組み等の研究を行う。3) 分野別教育は、効果的な教育方法の事例研究を行う。また、高校教育との接続に関する問題を研究するため、新たに「情報教育高大接続分科会」を設置して対応する。さらに、学生が情報ネットとどのように向き合っていくべきか、気づきや考える視点を提供するため、有識者を交えた「人口70億人時代のネット社会を創造するためのフォーラム」を継続実施し、インターネットで知見を配信する。

[公益3] 私立大学における情報環境の整備促進に関する調査及び研究、公表・推進

(1) 情報環境整備に関する調査及び推進(継続)

【事業組織】情報環境整備促進委員会

情報通信技術活用に関する国の財政援助の意見をとりまとめるため、「教育基盤設備」と「ICT活用推進事業」、「教育研究活性化設備整備事業」及び経常費補助金のIT加算措置の財政援助のニーズ調査を実施し、情報環境の整備・充実に必要な財政支援の在り方を文部科学省に提言する。また、財政援助を効果的に活用するための留意点を整理し、大学関係者に理解の促進を図る。

(2) 教育・学修機能の高度化等に関する情報システムの研究、推進(継続)

【事業組織】大学情報システム研究委員会

中央教育審議会の「学士課程答申」で学生自身が学修成果の達成状況を自己点検・評価を行い、振り返りを通じて自律的な学修を創り出す学修ポートフォリオの導入と活用を提言していることに鑑み、学修ポートフォリオに求められる機能・役割を整理し、情報システムとしての学修ポートフォリオの構築・運用に伴う留意点及び課題について、年次計画で研究する。

[公益4] 大学連携、産学連携による教育支援等の振興及び推進

(1) 電子著作物相互利用の推進(継続)**【事業組織】電子著作物相互利用事業委員会**

大学又は教員が作成の教育コンテンツの相互利用を仲介し、インターネット上で著作権の権利処理手続きの簡便化を無料で提供する。本事業の利用を普及するため、教材の豊富化による授業環境の整備とコンテンツ利用による教育業績への活用を通じて提供者、利用者双方に有益であることの呼びかけを強化する。また、eラーニングでのコンテンツ利用環境の改善を図るため、著作権法の一部改正の要望をとりまとめる。

(2) 産学連携による教育支援の振興及び推進(継続)**【事業組織】産学連携推進プロジェクト委員会**

社会の信頼に応えられる情報系分野の人材育成を支援するため、大学、産業界の双方が「産学連携人材育成ニーズ交流会」を通じてイノベーションを創出するオープンな人材育成の重要性や仕組み作りについて認識を共有するとともに、教員の教育力の向上を目指して産学連携による教員の現場研修を継続実施する。また、学生が情報通信技術の重要性・発展性に興味・関心を抱き、イノベーションに関与する姿勢及び知識・理解を高められるよう、社会の有識者との対話を通じた「社会スタディの場」を提供する。

(3) eラーニングによる教育支援の振興及び推進(継続)**【事業組織】知の探求サイバー協同学習支援委員会**

本協会がとりまとめた未来に立ち向かう志を持つ若者の学修をネット上で支援する「知の探求・協同学習サイバー・コンソーシアム」の構想について、実現性の面から見直しを行い、構想内容の詳細化・具体化の検討を年次計画で進める。研究の成果は、年次ごとにインターネットで公表する。

[公益5] 大学教職員の職能開発及び大学教員の表彰**(1) 情報通信技術を活用した優れた授業研究の評価と表彰(継続)****【事業組織】ICT利用教育改善発表会運営委員会**

情報通信技術を活用した教育力の向上を推進するため、文部科学省の後援を受けて全国の大学・短期大学を対象に「ICT利用による教育改善研究発表会」を実施し、優れた教育方法の実践を選定・評価・表彰し、インターネット等による公表を通じて情報通信技術活用による教育改善を啓蒙・普及する。

(2) 教育改革のための情報通信技術活用に伴う知識と戦略的活用の普及(継続)**(2)-1 「教育改革ICT戦略大会」の実施****【事業組織】教育改革ICT戦略大会運営委員会**

中央教育審議会の「質的転換答申」と大学改革実行プランを踏まえて、教育改革を進める上での基本的な課題、情報通信技術を活用した教育改善の政策、主体的学修を実現する学修システムの工夫、情報教育の推進普及と充実策、最新の情報通信技術の環境等の知識・理解を啓蒙・普及するため、文部科学省の後援を受けて全国の大学・短期大学を対象に「教育改革ICT戦略大会」を実施する。例えば、本協会がとりまとめた教育改善モデルを踏まえた主体的学修の工夫、教学マネジメントの工夫、ICTを活用した学修ポートフォリオの活用、教員の教育力を高める工夫等、教育のイノベーションにつながる課題をとりあげる。

(2)-2 「短期大学教育改革ICT戦略会議」の実施**【事業組織】短期大学会議教育改革ICT運営委員会**

短期大学のキャリア教育の改善を促進するため、「短期大学就業力コンソーシアム構想」の実現に向けて意見を整理し、短期大学間によるICTを活用した連携の仕組みを検討する。

(3) 教員及び職員の情報通信技術活用能力の研修(継続)**(3)-1 FDのための情報通信技術研究講習会****【事業組織】FD情報技術講習会運営委員会**

私立大学における教員の教育技術力の向上を支援するため、「教員が教える授業」から「学生が能動的に学ぶ授業」を実現するためのアクティブ・ラーニングを中心に情報通信技術を用いた教材作成、授業デザイン、授業マネジメント、コンテンツの著作権に関する知識・技能の習得を目指した研究講習を実施する。

(3)-2 大学職員情報化研究講習会**【事業組織】大学職員情報化研究講習会運営委員会**

私立大学における職員の職務能力の開発・強化を支援するため、主体的な学びを促す教育環境の工夫等、情報通信技術を活用した大学改革の基盤づくりについて認識を深める。例えば、教学マネジメントを支える教育・学修環境の整備、情報環境の持続可能化・高機能化・負担軽減化と情報セキュリティの確保等の他、学校法人会計制度の変更に伴う情報システムの移行問題等について、基礎と応用のコースにより研究講習を実施する。

(4) 情報セキュリティの危機管理能力のセミナー (継続)

【事業組織】情報セキュリティ研究講習会運営委員会
私立大学における情報セキュリティの危機管理能力の強化を支援するため、情報担当部門の関係教職員を対象に「大学情報セキュリティ研究講習会」を実施する。標的型サイバー攻撃から大学の情報資産を守るための国、大学間等との連携の在り方、教職員による危機管理意識の醸成、管理体制及び監視技術、攻撃の可視化等の防御対策について、事例を踏まえて研究講習を実施する。以上の他に、災害時に向けての大学間による情報資産の預かりの可能性、大学全体の情報セキュリティ対策の自己点検・評価の課題と具体的な取り組み等について理解を深める。

[公益6] この法人の事業に対する理解の普及(継続)

【事業組織】事業普及委員会、翻訳分科会

情報通信技術活用による教育改善の促進、情報教育の充実と普及、情報環境の整備促進、大学連携・産学連携による教育支援等の振興・促進、大学教職員の職能開発及び大学教員の表彰について理解と協力を得ることを目的に、全国の大学・短期大学、文部科学省・関係団体、賛助会員及び社会に対して、機関誌「大学教育と情報」の発行とインターネットによる発信、事業報告交流会を通じた情報提供・意見交流を行う。

【その他の事業(相互扶助等事)】

[他1] 高度情報化の推進・支援(継続)

(1) 情報化投資額の点検・評価の推進

【事業組織】支援室

本協会加盟の大学、短期大学の情報化投資額の実態を調査し、大学の規模・種別ごとに比較可能な投資規模の情報を大学個別に提供する。

(2) 戦略的教育情報の交流支援

【事業組織】支援室

本協会加盟の大学、短期大学を対象に大学教育の戦略情報を相互に交流することができるよう、「大学間情報交流システム」を介して情報を提供する大学間での情報共有を継続実施する。

(3) 情報通信技術活用に伴う相談・助言

【事業組織】支援室

教育の質的転換に求められる情報通信技術の活用、教育・学修支援の在り方、財政援助の有効活用、情報環境の構築等のテーマについて、加盟校の要請

に応じて個別に相談・助言する。

(4) 大学、企業、地域社会との連携を推進する 拠点校への支援

【事業組織】支援室

大学連携による授業支援及び教材の共有化を実施している拠点校、eラーニング推進拠点校と必要に応じて情報交流を通じて事業マネジメントの助言等について協力・支援する。また、新規に短期大学コンソーシアムの拠点校に就学力支援のポータルサイトを構築し、運営を支援する。

(5) 報道機関コンテンツの教育利用問題への対応

NHK及び民放の映像コンテンツを教育に再利用する仕組みの実現に向け、折衝を継続する。

[他2] 経営管理者等に対する教育政策の理解の普及(継続)

(1) 教育改革FD/ICT理事長・学長等会議

本協会加盟の大学、短期大学の理事長、学長、学部長等を対象に教育の質的転換を実行する上での基本的な問題、教学ガバナンスに求められるマネジメント政策、本協会がとりまとめた情報通信技術を活用した教育改善モデルの戦略、産学連携によるイノベーション人材の育成策、情報化投資効果に関する課題等について理解を深める。

(2) 教育改革事務部門管理者会議

本協会加盟の大学・短期大学の事務局長、部課長等を対象に教育改革を進める上での情報通信技術活用の戦略、情報環境の高度化・安全化・負担軽減化の対策、教育・学修支援体制、情報化の投資効果等に関する課題について理解を深める。

[他3] 研究会等のビデオ・オンデマンド配信

【事業組織】事業普及委員

本協会の事業で発表・講演されたコンテンツを教職員の職能開発の研究資料として活用できるよう、デジタルアーカイブにして希望する会員に有料でオンデマンド配信する。